

戸祭小学校地域協議会

とまつりパトロール会の協力による昼休みの安全確保活動

- 昼休みの校庭で、子どもたちが安全に安心して遊ぶことができるよう、安全確保活動部会による巡回指導を実施しています。曜日ごとに担当を決め、毎日3～4人で行っています。
- 外からの不審者侵入など子どもたちの安全確保が難しい世の中地域の力で子どもたちの毎日の安全を確保することが狙いです。
- 昼休みに子どもたちが校庭で遊んでいる間に、緑色のベストを着た地域の方が校庭を歩きながら子どもたちと挨拶や会話などを交わす活動を行い、外部不審者への抑止力となるとともに、子どもたちが危険な遊び方をしていないかなども気を配っています。
- また、子どもたちの遊び方以外にも、遊具や水道などの不具合や学校敷地内外の不審者を発見し、学校に報告することで、危険を未然に防ぐこともあります。
- 地域協議会の安全確保活動部会の部会長が、とまつりパトロール会の会長を務めていることから、会の協力を得て、年間をとoshした協力者の確保に繋がっています。また、年4回の地域協議会の会議でその活動状況を報告し、学校と地域で情報を共有しています。
- 毎日の巡回を継続するため、多くの地域の方がローテーションして協力しています。たくさんの地域の方の協力によって、子どもたちの異世代交流の機会と、子どもたちが安全・安心に遊べる環境が作られています。



巡回指導を毎日実施



大人と子どもが交流



地域の方に感謝

【学校の声】

毎日の校庭の巡回活動により、事件・事故も起こらず、子どもたちは安心して昼休みの遊びを楽しむことができます。地域の方々のおかげと感謝しています。

また、地域の大人との日常的な交流が、子どもたちの感謝や思いやりの心を育て、健全育成にも繋がっており、今では、欠かせない活動となっています。

【地域協議会の声】

自分の地域の子子どもたちが可愛いので、体が元気なうちは子どもたちのために活動したいと考えています。子どもたちが挨拶や感謝の言葉を言うってくれるので、やりがいを感じています。

私たちが直接、事件・事故を解決することはできませんが、地域の大人の巡回が、不審者侵入の抑止力になり、事件・事故を未然に防ぐことができればと思います。

【いいね!】

- 地域協議会に属する委員の出身団体との連携により、子どもたちの安全確保が図られている。
- 巡回を毎日実施するためには、少数のボランティアでの実施は難しいが、30名近くのボランティアがローテーションを組んで実施しており、継続可能な活動となっている。

